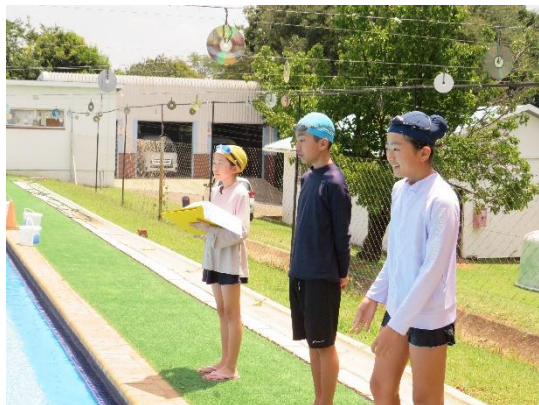


# プールを楽しむ会

2月6日(金)

夏の季節がもうすぐ終わりに近づいています。11月から始まった水泳の授業も最終日を迎えました。本校では、水泳授業の最終日に行われるものが「プールを楽しむ会」です。

委員会の子ども達が司会やあいさつなどを分担し、今まで水泳の授業で学習してきた成果を発表したり、プールの中に散らばったお宝を探す宝探しをしたりと、とても楽しい時間を過ごしました。高学年の子どもたちはリレーで先生チームとも対決をしました。結果は児童生徒チームの勝利でした。最後は、みんなで手をつないで波を起こして、波のプールをつくって遊びました。



何か月も準備を重ね、いよいよ迎えた本番です。代表の皆さんたちは、緊張をしながらも、準備のかいあって、落ち着いて進行をすることができました。

皆さんが頑張ってくれているので、下級生の皆さんが楽しく過ごせているのですね。

たくさんの保護者の皆さんに見守られながら、いよいよ水泳の成果を発表する 때가やってきました。1人1人が、どんな泳ぎ方をするか、何mを目標にして泳ぐかを宣言してから泳ぎます。「去年より速くなった!」と嬉しそうな笑顔もたくさん見られました。



プールの中のお宝をみんなで探す「宝探し」は、子どもたちの中でも人気のイベントです。みんなで分担しながら、プールの底に沈んでいるお宝を、もぐってとっていました。たくさんのお宝がとれました。

みんなで手をつなぎ、波をつくりました。ポイントは息を合わせて、リズムよく前後に進むことです。最初は「きれいな波ができるかな?」と心配していた子どもたちですが、大きな波ができた時には、歓声があがっていました。

